

子ども読書支援センターニュース

第42号

山梨県子ども読書支援センター 2022.3.20

本誌は、県民の皆様には山梨県子ども読書支援センターのことをより深く知っていただくため、当センターの事業や活動内容について情報発信するものです。



第3回・第4回 子どもの読書指導者養成講座を開催しました。

子どもの読書推進にあたり助言や指導を行う人材を育成するため実施している連続講座の第3回は、12月8日（水）、「見える人も見えない人も一緒に ～『てんじつきさわるえほん いないないばあ』ができるまで～」と題して、童心社西尾薫氏にご講義いただきました。前半は「てんじつきさわるえほん」の歴史、種類、児童書出版社らが研究を重ねた工夫について、後半は『てんじつきさわるえほん いないないばあ』の誕生秘話として、元になった絵本の選考方法や、目の見えない方に触っていただき何度も試作を重ねたことなどをお話いただきました。



◆西尾薫氏◆



◆山本安彦氏◆

第4回は1月19日（水）、「マタニティ・ブックスタートから始まる子ども読書活動の推進～山陽小野田市立中央図書館が赤ちゃんから高校生までを対象に取組む事業・イベントを紹介～」と題して、山口県山陽小野田市立中央図書館長、山本安彦氏にご講義いただきました。前半は「子育て絵本カフェ」「チームで解決！図書館からの挑戦状」など館内の事業と、「出前学校図書館」「竜王山たんけんツアー」など地域出張事業について、後半は持続可能な図書館活動へのヒントとして非正規職員の研修、予算獲得や図書館PR方法、市民との連携などについてお話いただきました。

全4回講座の修了者は「子どもの読書指導者」として登録しています。今年度の修了者は24名でした。講師を依頼する場合は、当館ホームページで公開中の「修了者所属団体名簿」をご確認の上、連絡先（各指導者の所属・活動先）へ直接お問合せください。

■「修了者所属団体名簿」

URL : https://www.lib.pref.yamanashi.jp/kodomo_shien/shien_jigyuu.html

令和3年度 子ども読書支援センター活動報告

子ども読書支援センターの今年度の活動実績を報告します（2月末現在）。

- 職員対応見学（施設見学、読み聞かせ）
保育園、小学校、中学校 8団体 225名
- 自由見学（職員が対応しない館内見学） 66団体 1045名
- 職場体験・インターンシップ（7月・8月の6日間、1日体験）
高校生インターンシップ受入 10校 18名



第4回・第5回 子どもの読書オープンカレッジを開催しました。

「子どもの読書オープンカレッジ」は、山梨大学附属図書館子ども図書室との共催で開催しています。



◆丘修三氏◆

今年度第4回は、12月2日（木）に「私と児童文学」と題し、児童文学作家の丘修三氏を迎えて実施しました。図書館職員、学校司書、ボランティア、一般の方など37名の参加がありました。生い立ちと養護学校教諭の経験、作家になられた経緯をお話いただいた後、それらの経験が反映されたご自身の作品を紹介していただきました。また、日本の児童文学の流れや読み語り運動についても語っていただきました。参加者からは、「先生の自然体でおだやかな語りで障害者のこと、差別のこと、作家の活動についてたくさんの事を語っていただき、とても感動しました。」などの感想が寄せられました。

第5回は、1月27日（木）に「みんなで行こう 絵本の世界」と題し、甘草屋敷子ども図書館絵本くらすの塚田純子氏を迎えて実施しました。図書館職員、学校司書など23名の参加がありました。乳幼児の心・言語・視覚の発達と各発達段階に適した絵本、また絵本を読んであげることにどのような意味や効果があるのかをご講義いただきました。さらに、昔話絵本の選び方や読み聞かせの仕方、小学生向けの読み聞かせのポイントについてもお話しいただきました。参加者からは「各絵本の持つ魅力や作者の意図を理解すること、そして何といっても子供たちを楽しませる(自分も楽しむ)ことの大切さがわかり、大変ためになりました。」などの感想が寄せられました。



◆塚田純子氏◆

研修会の講師として3団体に県立図書館職員を派遣しました。

子どもの読書に関する研修会の講師に、県立図書館の職員を派遣しています。今年度は、3団体から依頼を受けて対応しました。

- 10月14日（木） 【団体】山梨県立甲府城西高等学校 【テーマ】絵本の読み聞かせ講習会
保育検定でのチェックポイントとなる絵本の持ち方、読み方、年齢に合わせた選び方などについて実演を交えて説明後、グループ別に読み聞かせの演習を行いました。
- 10月19日（火） 【団体】昭和町立図書館
【テーマ】ボランティアのための読み聞かせ講座 ～乳幼児向けわらべうたとおはなし会
0～2歳児向けの絵本の読み聞かせ、わらべうたを実演を交えて紹介しました。
- 11月12日（金） 【団体】山梨県立都留高等学校 【テーマ】読み聞かせ講座
読み聞かせの基本や、ボランティアを行う時の本の選び方、コロナ禍での注意点について、実演を交えて説明後、読み聞かせの演習を行いました。

◇令和4年度に子どもの読書に関する研修をお考えの方は、子ども読書支援センターまでご相談ください。